

管理番号 231102

令和6年4月1日

試験結果報告書

島根県仁多郡奥出雲町横田1536
有限会社 エコクリーン 御中

島根県出雲市斐川町莊原2750-5
株式会社ソチケン
島根県東部建設試験センター
TEL (0853)73-7137
FAX (0853)73-7138

ご依頼いただいた下記の試験結果を別紙の通り報告致します。

記

種類及び呼び名：再生砕石RC-40(砕石90%・コンクリート10%)
産地：島根県仁多郡奥出雲町横田地内

試験内容

骨材のふるい分け試験
ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験
土の液性限界・塑性限界試験
CBR試験

備考) 本書は、受領した試料の試験結果報告書です。

骨材試験結果一覧表	管理番号 231102
-----------	-------------

依頼者 有限会社 エコクリーン	整理年月日 令和6年4月1日
産地 島根県仁多郡奥出雲町横田地内	整理担当者 津田 和宏 

試験名	種類及び呼び名	再生砕石RC-40 (砕石90%・コンクリート10%)			
JIS A 1102	ふるい分け試験	粗粒率 (F.M)	6.48		
JIS A 1103	微粒分量試験	微粒分量 %	—		
JIS A 1104	単位容積質量試験	単位容積質量 kg/ℓ	—		
		実積率 %	—		
JIS A 1105	有機不純物試験	標準色に比較して	—		
JIS A 1110	密度及び吸水率試験	表乾密度 g/cm ³	—		
		絶乾密度 g/cm ³	—		
		吸水率 %	—		
JIS A 1121	すりへり試験	すりへり減量 %	15.3		
JIS A 1122	安定性試験	安定性損失量 %	—		
JIS A 1137	粘土塊量試験	粘土塊量 %	—		
JIS A 1205	液性塑性限界試験	塑性指数 PI	NP		
JIS A 1211	C B R 試験	試料準備の方法	空気乾燥法		
		^(注1) 最適含水比 %	7.2		
		^(注1) 最大乾燥密度 g/cm ³	1.993		
		突固め回数	17回	42回	92回
		膨張比 re %	0.003	0.003	0.003
		貫入試験後含水比 %	8.3	7.9	7.4
		平均 C B R %	27.8	63.4	107.0
		^(注2) 修正 C B R %	58.7		

特記事項

注1)最適含水比及び最大乾燥密度は、JIS A 1210のE-b法により求めた。

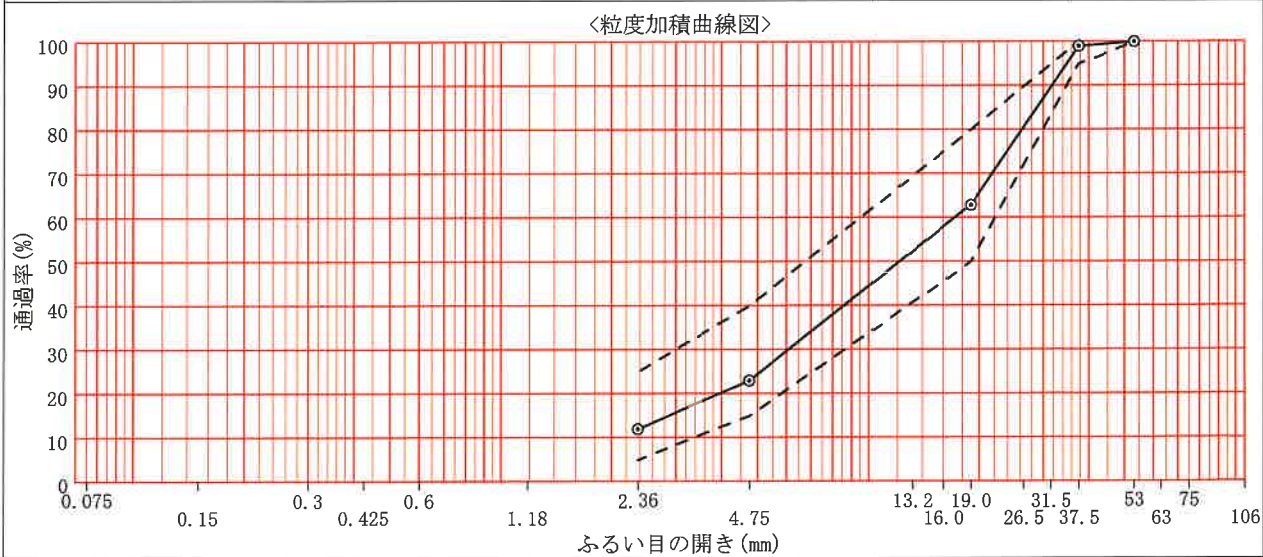
注2)修正CBRは締固め度95%と所定の締固め回数における平均CBRより求めた。(舗装調査 試験法便覧)

調査件名 材料試験	試験年月日 令和6年3月7日
種類及び呼び名 再生砕石RC-40(砕石90%・コンクリート10%)	試験者 黒崎 淳

試料の種類	再生クラッシュラン	採取年月日	令和6年3月1日
試料の産地	島根県仁多郡奥出雲町横田地内	採取者	有限会社 エコクリーン
全乾燥試料質量	8811.9 g	ふるい分け方法	手動+機械

ふるい目の開き (mm)	各ふるいにとどまる質量 (累加) (g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量 (g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量分率 (%)	各ふるいにとどまる質量分率 (%)	各ふるいを通過する質量分率 (%)
106					
75					
63					
53	0.0	0.0	0	0	100
37.5	84.5	84.5	1	1	99
31.5	832.8	748.3	8	9	91
26.5	1807.8	975.0	11	20	80
19.0	3309.6	1501.8	17	37	63
16.0	3976.3	666.7	8	45	55
9.5	5495.4	1519.1	16	61	39
4.75	6867.7	1372.3	16	77	23
2.36	7827.9	960.2	11	88	12
1.18	8248.9	421.0	5	93	7
0.6	8484.9	236.0	3	96	4
0.3	8615.5	130.6	1	97	3
0.15	8669.6	54.1	1	98	2
0.075	8750.6	81.0	1	99	1
以下	8811.9	61.3	1	100	0
計	8811.9	8811.9	100		

粗粒率 (F . M) 6.48



備考 JIS A 5001 表2の規定による

JIS A 1121	ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験	231102
------------	------------------------	--------

調査名・目的 材料試験

種類及び呼び名 再生砕石RC-40(砕石90%・コンクリート10%) 試験者 黒崎 淳

産地 島根県仁多郡奥出雲町横田地内 試験場所 島根県東部建設試験センター

採取者 有限会社 エコクリーン 試験年月日 令和6年3月11日

採取年月日 令和6年3月1日 玉の数(個) 12

最大寸法(mm) 40 回転速度(回/分) 33

粒度区分 A 回転数(回) 500

鋼球質量 4998

試験日の状態	室温(°C)	湿度(%)	水温(°C)	乾燥温度(°C)
	21	45		105

記事

ふるい分け試験			試験前の試料の質量(g)
とどまるふるい(mm)	通るふるい(mm)	各群の質量分率(%)	
-	2.5	12	
2.5	5	11	
5	10	16	
10	15	16	1251
15	20	8	1251
20	25	17	1251
25	40	19	1250
40	50	1	
50	60		
60	80		
合計		100	① 5003
② 試験後、1.7mmふるいとどまった試料の乾燥質量(g)			4238
③ すりへり損失質量 ① - ②(g)			765
④ すりへり減量 $\frac{③}{①} \times 100$ (%)			15.3

備考:

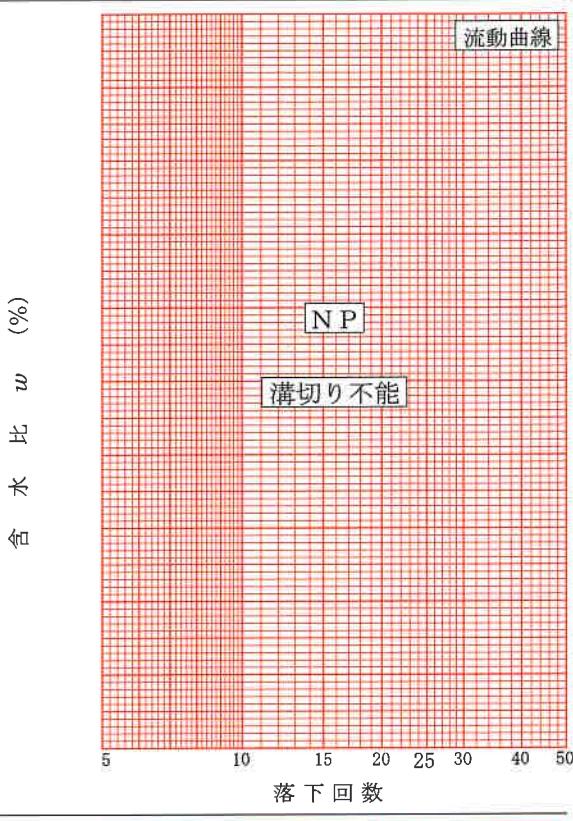
調査名・目的 材料試験

試験年月日 令和 6年 3月 26日

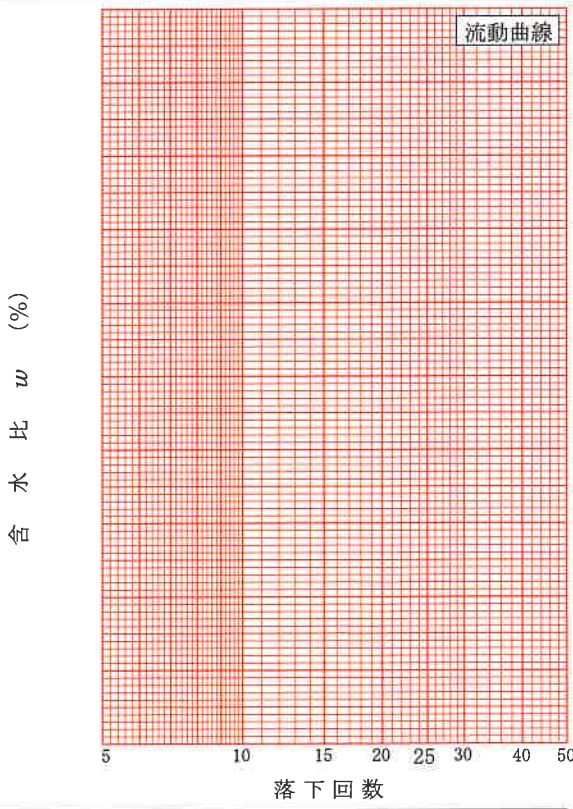
試料の産地 島根県仁多郡奥出雲町横田地内

試験者 土江 真紀

種類及び呼び名		再生碎石RC-40(碎石90%・コンクリート10%)	
液性限界試験			
落下回数			
含 水 比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		
落下回数			
含 水 比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		
塑性限界試験		ヒモ状にならず試験不能	
含 水 比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		
液性限界 w_L %		塑性限界 w_p %	
NP		NP	
塑性指数 I_p		NP	



試料番号 (深さ)			
液性限界試験			
落下回数			
含 水 比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		
落下回数			
含 水 比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		
塑性限界試験			
含 水 比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		
液性限界 w_L %		塑性限界 w_p %	
塑性指数 I_p			



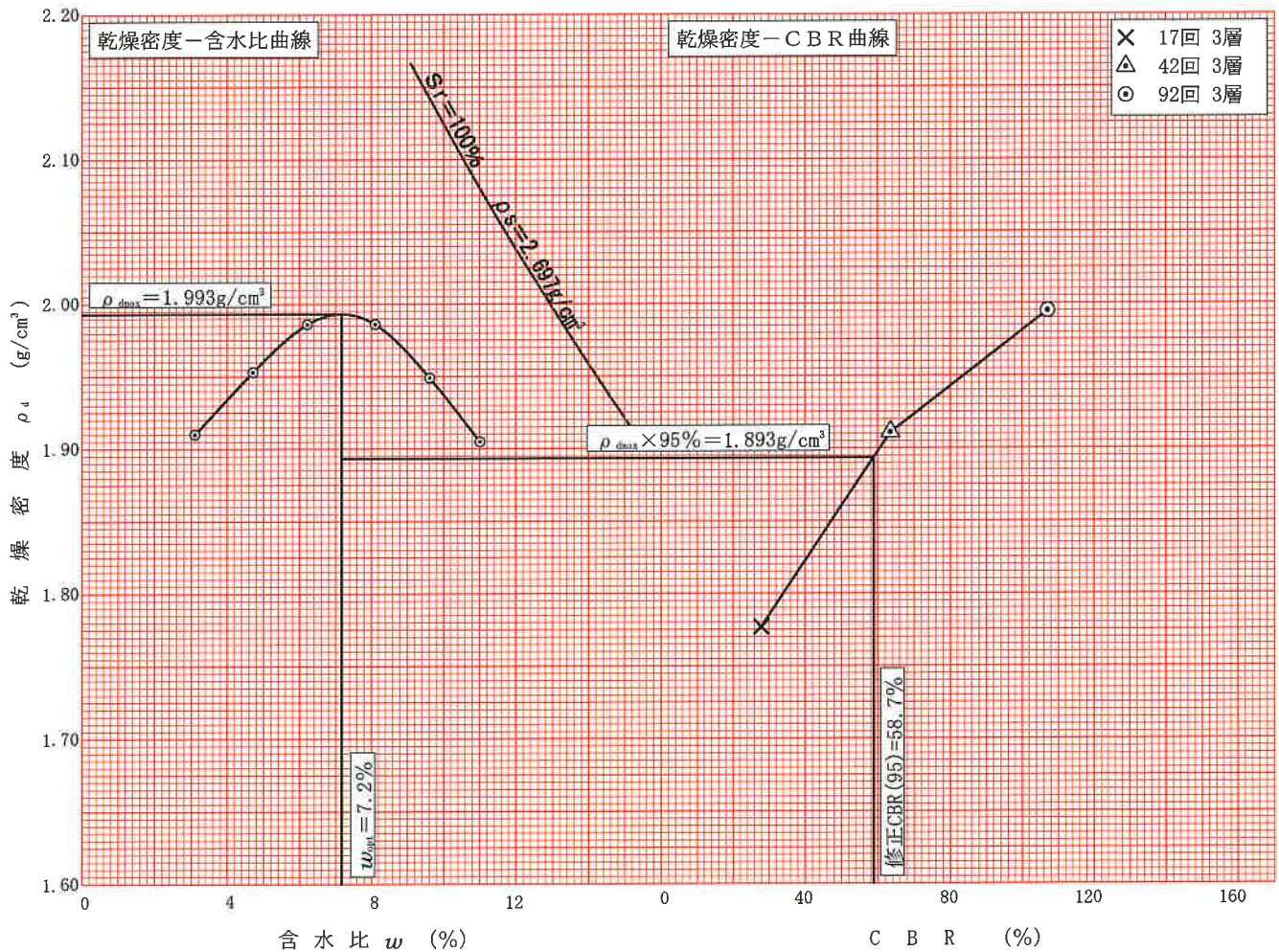
特記事項

修正 C B R 試 験

231102

調査名・目的 材料試験 試験年月日 令和 6年 4月 1日
 試料の産地 島根県仁多郡奥出雲町横田地内 試験者 津田 和宏
 種類及び呼び名 再生砕石RC-40(砕石90%・コンクリート10%) 試料の種類 再生クラッシュラン

突固め回数	回/層	17 (3 層)			42 (3 層)			92 (3 層)		
供試体 No.		1	2	3	1	2	3	1	2	3
乾燥密度 ρ_d g/cm ³		1.780	1.773		1.908	1.913		1.996	1.993	
平均値 ρ_d g/cm ³		1.777			1.911			1.995		
貫入量2.5mmにおけるCBR %		19.7	23.1		46.3	51.5		81.8	84.9	
平均値 %		21.4			48.9			83.4		
貫入量5.0mmにおけるCBR %		26.2	29.3		61.6	65.2		108.7	105.3	
平均値 %		27.8			63.4			107.0		
ランマー質量 kg	4.5	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³			1.993			締固め度 %		
		最適含水比 w_{opt} %			7.2			修正 C B R %		
								95		
								58.7		



特記事項

・突固めによる土の締固め試験結果

測定番号	1	2	3	4	5	6
湿潤密度 (g/cm ³)	1.969	2.045	2.109	2.147	2.136	2.115
乾燥密度 (g/cm ³)	1.910	1.953	1.986	1.986	1.949	1.905
含水比 (%)	3.1	4.7	6.2	8.1	9.6	11.0

・突固め条件

モールド内径	15cm
ランマー質量	4.5kg
落下高さ	45cm
突固め回数/層	92回/3層

修正CBRは締固め度95%と所定の締固め回数における平均CBRより求めた。(舗装調査 試験法便覧)